

2日(土)・3日(日)	第33回ふっさ桜まつり
16日(土)	わくわく土曜日～縄文土器の拓本をとってみよう～
28日(木)	出前おはなし会

**まちの写真ニュース**  
第33回ふっさ桜まつり開催中!  
ぜひお越しください!



今号の主な記事 5面 福生市観光案内所「くるみる ふっさ」に行ってみよう! 7面 平成28年度の道路舗装工事などの主な予定箇所  
9面 平成28年度臨時福祉給付金について 10面 福生市はパパ・ママの子育てを応援します!! 11面 予防接種についてのお知らせ

## 平成 28 年度施政方針

平成28年度予算案などを審議する第1回福生市議会定例会において、加藤市長が施政方針を述べましたので、お知らせします。なお、文章は紙面に合わせ編集をしています。全文は市ホームページに掲載しています。  
【問合せ】企画調整課企画調整担当 ☎ 551・1528

### 施政方針要旨

#### はじめに

市長としての2期目の任期も残すところあとわずかとなりました。

この間、市民の皆さんの誰もが未来に向かって夢を持ち、ずっと住み続けたいと思えるまちづくりに向け、全力で取り組んできました。市政運営のさまざまな場面で皆さんに多大なるご指導、ご支援、ご協力を賜り、改めて厚くお礼を申し上げます。

#### ■子育てしやすいまち、全国2位!

福生市は平成14年をピークに人口減少が続いていましたが、平成23年度以降、転出が転入を上回る、いわゆる「社会減」が改善傾向に転じています。そして、日経デュアルと日本経済新聞社が実施した「自治体の子育て支援に関する調査」では、「共働き子育てしやすい街ランキング」で全国2位となりました。

さまざまな機関が実施してきた施策、ボランティアの方々などの努力が評価された結果であると、大変うれしく思っております。今後も、「子育てするならふっさ」を合言葉に、子育て世代を応援する取り組みの充実を図ります。

#### ■これまでの市政運営について

私が市長に就任した1期目では、「まちに5つの元気を」を行政運営の基本に据えて市政運営を行い、わがまち福生が活力にあふれ、市民の皆さんが安全安心に心豊かに生活し、将来にわたって暮らしたいと思えるまちの実現をお約束しました。

この「5つの元気」、5G施策の実現に向けて、より実効性のあるものとするため、組織面での強化や庁内ワーキングチームの設置など、施策実現のための体制を整えたうえで、具体的に検討し、最終的には133の施策、事業を実施しました。

次に、2期目の市政運営についてですが、一言で表しますと、「人口減少への対応」です。

平成25年度に実施した「まちづくり総合活性化研究」に基づき策定した定住化対策の取組、「新5G施策」では、基本的な考え方を「子育て世代の転出抑制、転入促進」、「生産年齢期の健康促進、高齢者の介護予防等、健康維持」と定め、

住宅・福祉保健・教育・生活安全・産業観光の5つのジャンルで施策を進めることとしました。今現在、合計で105の事業に取り組んでいます。

#### 市の重要事項の考え方について

##### ①新5G施策について

###### 【住宅施策】

ファミリー世帯向け住宅建替促進のための既存住宅除却費助成事業や優良住宅取得推進事業において、耐震性の低い空き家の除却を支援するとともに、ファミリー世帯が暮らしやすい良質な住宅の確保を支援しています。

また、市道幹線Ⅱ-10号線銀座通り改良事業、市道幹線Ⅱ-14号線五丁橋通り改良事業、市道幹線Ⅱ-19号線加美立体通り改良事業、大規模公園の適正管理を図る公園緑地整備事業などを実施し、住宅を取り巻く環境整備に努めました。

###### 【福祉保健施策】

延長保育等の充実、学童クラブ育成時間の延長や対象児童の拡大、ファミリー・サポート・センターの設置や、絵



本を贈呈するとともに読み聞かせを行い、子育てを支援する赤ちゃんはじめての絵本事業を実施しました。また、共働きの子育て世代に大変喜ばれている病児保育運営委託事業、そして、地域包括ケアシステムの構築に向け、市内を福生・熊川の2地区に分け、熊川地区に委託型の地域包括支援センターを新たに設置し、事業を運営委託する委託型地域包括支援センター事業などを実施しています。

###### 【教育施策】

新たな教育委員会制度のもと、総合教育会議を設置して教育大綱を策定し、これまで以上に教育委員会との連携を強化し、さまざまな施策の効果につなげています。

学校教育においては、福生市の特長である和と洋の文化が織りなす環境を生かした伝統文化理解推進教育や、社会的自立や国際性を備えた人間の育成、そして、個々の子どもに応じたきめ細かい教育の実現を図っています。

特に、英語教育の推進、不登校児童生徒対策、

ICT機器活用による家庭学習、個別学習の取り組みは、国や東京都に先駆けた開発的な事業として、大きな注目を集めています。

そして、平成26年12月に国の登録有形文化財に登録された旧ヤマジュウ田村家の古民家については、保存及び今年度からの一般公開に向け、施設の改修等を行いました。

###### 【生活安全施策】

児童が通学路において交通事故及び犯罪による被害を受けないよう、見守り体制を整備し、通学路に防犯カメラ10台を設置しました。

道路照明灯のLED化については、平成25年度、26年度の2年間で市道のすべて、合わせて3,456灯の街灯のLED化を行い、使用電力の大幅な削減による電力料金の削減もさることながら、二酸化炭素排出量の大幅な削減も実現できました。

さらに、防災マップ、洪水等ハザードマップを作成し、地域防災計画の概要版とともに市内全世帯に配布をし、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進しています。

###### 【産業観光施策】

中小企業者の自主的な経済活動の促進と地位の向上を図ることを目的とした中小企業振興金融融資制度及び小口零細企業金融融資制度などを実施しています。



観光に関しては、昨年第65回を迎えた福生七夕まつり、節目の第50回を迎えたほたる祭りやふっさ桜まつり、国際フェアなど、さまざまなイベント等を企画し、メディアにも取り上げられました。

さらに、シティセールス推進課を設置してからは、「まちなかおもてなしステーション観光案内所くるみる ふっさ」の設置や福生ロケーションサービス、福生ドッグの普及にも力を注ぎ、観光の視点から全庁を挙げてまちの魅力の発信に努めています。

###### ②行政改革について

私が市長に就任した平成20年度の決算における経常収支比率は98.5%でしたが、平成26年度の決算では91.9%まで下げることができました。これは、人件費などの削減及び収納

2面に続きます➡

